

《学校全般について》

Q1 戸塚高校の特色は何ですか。

- A1 ①単位制高校で多くの選択科目の設置と少人数の学習形態の実施
②きめ細やかなキャリアガンダンス(進路指導)の実施
③充実した施設設備(多目的ホール、トレーニングルーム、食堂、天文台、合奏室等)
④連携教育の推進(大学との連携、地域との連携、小中学校との連携)
⑤普通科音楽コースが設置されていること

Q2 部活動は盛んですか。

- A2 今年度は13の運動部と11の文化部が活動しています。全校生徒の約80%が部活動に加入しています。詳しくはホームページの「戸塚高校の部活動」をご覧ください。

Q3 食堂はありますか。

- A3 食堂は4校時終了後(12:40~13:25)に利用できます。定食と惣菜の販売を行っています。現在のメニューは次のとおりです。自動販売機は、いつでも利用できます。

定食：焼肉定食・からあげ定食・カレーライス・カツカレー・からあげカレー・うどん・そば・ラーメン
ラーメン半チャーハンセット・日替わりランチ(ホイコーロー定食・チリマヨ丼)など
惣菜：唐揚げ・焼きそば・ポテト・たこ焼き など

Q4 校則は、厳しいですか。

- A4 服装については、制服をきちんと着用し、身だしなみを高校生として清潔にすることを規定しています。アルバイトについては、学校生活に支障があるので望ましくはないと規定しています。

Q5 盛んな学校行事は何ですか。

- A5 5月下旬の体育祭は関係者以外非公開ですが、例年4色対抗で実施され、盛り上がります。特に応援団の演技は、2カ月近く練習を重ね、素晴らしく見応えがあます。

9月の戸高祭(文化祭)は、クラスや部活動・有志団体が参加し、企画から運営まで生徒が主体で、毎年7000名近くの来場者があります。後夜祭では、校庭で花火師による本格的な花火が打ちあげられます。(※令和6年度は9月14日(土)・15日(日)に一般公開で開催予定です)

10月の修学旅行はここ数年、沖縄に行っています。平和学習でガマや平和祈念資料館を訪れ、クラス別の行動や海での体験学習、首里城や国際通りの散策などを行います。

7月、3月のとつかっぶ(球技大会)は生徒会・体育委員会が主催し、クラス対抗で行われます。種目はバレーボールやフットサル、ドッジボールなどが行われますが、球技以外の種目(UNO等)も取り入れ、より多くの生徒が楽しめるようにしています。

《単位制について》

Q1 単位制とはどのような制度ですか。

A1 学年ごとでなく、3年間で決められた単位を履修・修得すれば卒業できる制度です。自分の進路希望の系列に従い、2年次以降は、必履修科目以外は必要な科目を選択して授業を受ける形になります。中学校と同様に自分の所属クラスがあり、年次やクラスで体育祭・文化祭・修学旅行等の行事に取り組みます。

Q2 単位制ということですが、大学のように1、2年次で必修科目を取れば3年次は週休3日になる等のアレンジができますか。

A2 できません。3年次でも必修科目があり、毎日通学することになります。

Q3 単位制について知りたいです。クラス内で受ける授業はバラバラなのでしょうか。

A3 1年次では芸術科目以外は全て自分のクラスで授業を受けます。年次が上がるにつれ、選択授業は増えていきます。

Q4 単位制とのことですが、2・3年次で選択授業が増えた際、選択した科目によっては、自習時間ができたりするのでしょうか。(例えば、1～3時間目→授業、4時間目→自習のような感じ)

A4 2年次での自習時間はありますが、3年次では自習時間ができる可能性があります。

《教育課程、科目選択について》

Q1 文系、理系を1年生から決めて授業を取るような形になるのでしょうか。

A1 文系、理系に分かれての学習は2年次からになりますが、それを決める時期は1年次の10～11月頃になります。

Q2 系列や選択科目はどのように選べばよいのですか。

A2 ガイダンス(進路)の学習を進めながら、①学びたいことや興味の持てることを考える②「将来やりたいこと」を意識する③「好き・得意」から選択する、などの観点から進路を考え、担任や保護者と相談をしながら自分で選択をしていきます。それにより、進みたい方向性に沿った系列や選択科目を選択しやすくなります。

Q3 科目選択について、相談 および 指導、選択する(考える)時間を充分にとっていただけるのでしょうか。

A3 夏休み前から科目選択に関する指導を行い、2学期の中間テスト後、三者面談等を経て10～11月頃に決定しています。

《留学について》

Q1 海外留学制度は、ありますか。

A1 学校独自の制度はありません。

Q2 海外留学制度など、英語において特別に力を入れていらっしゃる事柄などありますか。

A2 希望者によるATOP (Across the Ocean Program) という海外大学進学支援プログラム、イングリッシュデイキャンプ、イングリッシュスピーチへの参加が可能です。

Q3 1年次もしくは2年次で約一年間の交換留学を考えております。その場合、留学扱い、休学扱いどちらも選ぶことはできますか。また留学申し込み団体の指定はありますか。

A3 1年間の留学であれば、留学、休学どちらも選ぶことは可能です。留学申し込み団体の指定はありません。

Q4 語学留学をした場合、学校や国の機関を利用して単位をとりながら留学することは可能でしょうか。

A4 留学する学校が、外国における正規の後期中等教育機関であること等、条件を満たせば可能です。

Q5 単位取得が可能な留学制度はありますか？また、過去に在学中に留学された方はいますか。

A5 条件はありますが可能です。過去にも留学した生徒はいます。

《授業について》

Q1 一般コースを志望していますが、音大進学の可能性も検討中です。一般コース在籍でも音楽コースと一緒に受けられる授業はありますか？また、進路についても相談にのってもらえることはできますか。

A1 3年次の音楽専門科目において、選択者が多い場合は一緒に学ぶこともあります。進路についての相談にはもちろんご対応いたします。担任や教科担当、ガイダンス部等、内容に応じてご相談ください。

Q2 水泳の授業はありますか？

A2 体育は種目選択制です。水泳も選択肢にはありますが、必修ではありません。

Q3 卒業までに取る単位や大学受験に必要な単位は、自己責任で管理しなくてはならないのでしょうか。進級ごとに必要な単位はあと〇〇単位などのお知らせがくるのでしょうか。

A3 教育課程上、そのような心配はない設定になっています。

Q4 各教科、各科目の授業の取り組みについて教えてください。

A4 施設見学の際、お近くの職員にお声掛けください。担当教科の職員から説明します。

《学校生活について》

Q1 自転車通学できますか？

A1 可能です。ただし保険に加入することが原則です。(家から最寄りの駅、家から学校とも)学校の駐輪場を利用する場合は、申請をすると許可シールが配付されます。自転車保険は、各自で加入していただきます。

Q2 通学はどれくらいかかりますか？

A2 最寄りの市営地下鉄「踊場駅」から徒歩10分程度です。通学にかかる時間はホームページ【受験生の方へ】のなかの「戸塚高校通学圏の図」を参照してください。最寄り駅から戸塚高校までのおおよその朝の通学時間がわかります。

Q3 朝学習や、朝テストはありますか。

A3 実施していません。

Q4 生徒が高校生活を楽しめるように、学校として何か取り組んでいることはありますか。

A4 本校では、生徒一人ひとりが充実した学校生活を送れるように、特別活動にも力を入れています。学校行事や生徒会主催の行事、部活動など、それぞれの場で、生徒がいきいきと活動しています。また、日々の声掛けや面談週間等を通して生徒と向き合う時間を持つようにしており、精神的なサポートにも努めています。

Q5 生徒会活動に興味があるのですが、部活動も頑張りたいです。両立は可能でしょうか。

A5 現在の生徒会役員には部活動も頑張りながら両立している生徒が多くいます。興味がありましたら、ぜひ挑戦してみてください。

Q6 現在の普通科一般コース男女比を教えてください。

A6 学校 HP の学校紹介に載っているデータです。音楽コースと併せたデータですが、一般コースよりも音楽コースの方が女子の割合が高いというのが現状です。参考にしてください。

令和6年5月1日現在

年次	学級数	男子	女子	合計
24期 1年	8 (音楽コース混合)	117	202	319
23期 2年	8 (内 音楽コース1)	123	192	315
22期 3年	8 (内 音楽コース1)	116	183	299
計	24	356	577	933

Q7 自習室は3年次の利用が多いと伺っていますが、1年次の利用も多いですか。

A7 時間割の中に自習時間がある3年次の利用が多いのが現状です。1、2年次は自習時間がないので、放課後に部活動や委員会活動がない生徒が利用している状況です。

Q8 補習はありますか。

A8 長期休業中に、各教科で補習が実施されます。また各教科の先生がいる教科準備室の隣には、「教科センター」という自習スペースが設けられていて、そこで自習したり、教科の先生に質問したりすることができます。定期テスト前や平日で自習時間のある3年次がよく利用しています。また、自習室やガイダンス閲覧室、図書室でも多くの生徒が自習をしています

Q9 通常の授業日に、自学自習の時間などがありますか。

A9 3年次になると個々の時間割に応じて、自習時間がある場合があります。

Q10 部活動が盛んとのことですが宿題や課題の頻度、提出状況が滞っている生徒へのフォローはどのように行なっていますか。

A10 本人の学習状況に応じて相談に応じる、面談を行うなど、各教科、各科目で対応しております。

Q11 食堂を利用する人は1日平均してどのくらいいますか。

A11 日によって異なりますが、約50~100人ほどです。

Q12 来年度から巡回の通級指導が始まると聞いたのですが、どのような形での指導になるか。分かる範囲で教えてください。ただけなら助かります。

A12 希望する場合は申請をしていただき、申請が受理されると訪問型通級指導を受けることができます。詳しくは、<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/hischool/tuukyuu.html> をご覧ください。

《進路について》

Q1 卒業後、生徒はどのような進路を選択していますか。

A1 約 90%が 4 年生大学へ進学、約 5%が専門・専修学校進学、1%が就職及び進学準備になります。ホームページの進路指導のページ、「進学状況」をご覧ください。

Q2 大学の指定校推薦枠はどのくらいありますか？また、必要な評定と利用する生徒の割合を教えてください。

A2 指定校推薦枠は年度によって異なるため、学部学科や人数枠、評定平均等の明確な回答はできません。また、指定校推薦を利用する生徒の割合や人数についても年度によって異なります。この「よくあるご質問」の最終ページに指定校推薦の枠があった大学の一覧（過去 3 年間分）をお示ししますので、参考にさせていただきます。

Q3 進学に向けての対策や模試などは実施していますか。

A3 日々の授業が進学に向けた対策につながっています。また、教科ごとに夏期講習を実施し、対策・指導を行っています。小論文に関する対策は、3 年次夏休み前に希望者を対象に実施しています。推薦入試等には個別に対応しています。模試に関しては、ベネッセコーポレーションのスタディサポートやベネッセ・駿台進研模試を活用した校内模試を各年次、年 3 回実施しています。また、校外模試（河合塾、新宿セミナーなど）の受験も奨励しています。

Q4 一般コースと音楽コースの卒業後の進路に違いがあるのか、内容を教えてください。

A4 戸塚高校全体の進路の状況として、約 90%が 4 年制大学へ進学、約 5%が専門・専修学校進学、1%が就職及び進学準備になります。その中で、音楽コースの生徒の約 3 分の 1 は音楽系の進学先に進み、約 3 分の 2 は音楽系以外の教育、情報、保育、文学、社会系、看護等に進学しています。

《部活動について》

Q1 各部活動の活動は 1 日にどれくらい、1 週間に何日くらいありますか。

A1 部活動ガイドラインにより、1 日の活動時間は平日 2 時間程度、休日 3 時間程度となっています。各部活動の一週間の活動日数については別途掲示をご覧ください。部活動見学の際に顧問にお声掛けください。

Q2 吹奏楽部に所属しているのですが、楽器の買い替えの必要があるか知りたいです。

A2 現在使用しているものを入学後も引き続き使用していただいで構いません。

Q3 一般コースの生徒も吹奏楽部に入部できるのでしょうか。そうであるとすれば部員の生徒は一般コース、音楽コース、それぞれどのくらいの割合で在籍されているのか知りたいです。

A3 一般コースの生徒も入部可能です。人数比については年次によって異なります。学校説明会で部活動見学の際に顧問にお尋ねください。

Q4 各部活動の活動内容や体験会の有無を教えてください。

A4 部活動見学の際に顧問にお声掛けください。また、見学時に活動がない部活に関しては、お近くの職員にお声掛けください。その際、顧問がいる場合にはご対応いたします。

《費用等について》

Q1 入学後学費はどれくらいになりますか。

A1 授業料は、年額 118,800 円です。8月・10月・12月・2月に3か月分ずつ徴収します。ただし、「高等学校就学支援金」の申請をして、高校授業料支援の「高等学校等就学支援金」が支給された場合は、授業料を収める必要はなくなります。学校納入金（学年諸経費、部活動振興費、教育振興費、生徒会費、PTA会費、同窓会費等）は、今年度の1年生は、約 47,300 円でした。教科書・副教材費は選択教科によりますが、1年生は、約 25,000 円です。

Q2 制服の費用はどれくらいになりますか。

A2

男子制服本体価格		女子制服本体価格			
上衣	31,600 円	上衣	28,000 円	冬スラックス	13,800 円
ズボン	13,900 円	冬スカート	17,400 円	夏スラックス	12,600 円
ネクタイ	1,900 円	リボン	1,500 円	夏ベスト	8,400 円
夏ズボン	12,600 円	夏スカート	15,500 円		

上の金額は販売価格の一例です。（税抜価格）

夏服の購入は希望者のみです。夏服期間はワイシャツの代わりに白ポロシャツも可です。

Q3 靴・体操着・カバンの指定はありますか。

A3 靴、カバン等の指定はありません。体操着・体育館履きについても特に指定はありません。中学校の体操着や自分の持っているTシャツ等を使用している生徒が多いです。

《高校入学者選抜について》

入学者選抜に関連した質問も寄せられています。

（例）横浜市以外からの受験ですが、受験するのに不利となりますか。

合格者はどのように選考されますか。



このような入学者選抜に関連した質問につきましては、神奈川県教育委員会ホームページの「神奈川県公立高等学校入学者選抜について」にある該当箇所でご確認ください。また、入学者選抜に関して、どのくらい勉強したら、どのくらい演奏できていたら合格できるのか、合格の可能性が高くなるのかといった学力や合否に関することはお答えできません。

よくあるご質問

皆様から寄せられるご質問にお答えします

《入学試験・実技検査について》

Q1 学区外からの受検の場合不利になりますか。

A1 普通科音楽コースは、神奈川全県学区募集のため学区の制限はありません。

Q2 音楽コースの実技検査内容をおしえてください。

A2 楽器別に指定された音階と課題曲を演奏してもらいます。詳細は戸塚高校のホームページ「受検生の方へ」に掲載しています「実技検査の課題」を確認してください。

Q3 楽器ごとの入学定員は決められていますか？

A3 決められていません。受検できる楽器は神奈川県教育委員会のホームページにある、「募集案内」の「令和7年度神奈川県公立高等学校入学者選抜選考基準及び特色検査の概要」をご覧ください。

Q4 受検の際、貸し出される楽器はどんなものがありますか。

A4 ピアノ、スネアドラム、マリンバです。それ以外の楽器と演奏に必要なマレットやスティック等については受検当日、いかなる場合も貸し出しはいたしません。

Q5 打楽器やマリンバで受検する場合、マレットやスティックは持参しますか。

A5 各自でご用意ください。

Q6 実技検査の課題は、暗譜での演奏になりますか？ 楽譜を見て演奏してもよいでしょうか。

A6 どちらでも大丈夫です。

Q7 実技検査は座奏ですか？ 立奏ですか。

A7 演奏は基本的にピアノとチューバは座奏です。それ以外の楽器は立奏です。

Q8 特色検査内容は専攻楽器の演奏の他に、聴音や副科ピアノはありますか。

A8 特色検査は専攻楽器による実技検査のみです。聴音や副科ピアノなどの試験はありません。

Q9 音楽コースを受検の際に選択した楽器を入学後、別の楽器に変更はできますか。

A9 音楽コースでは受検した楽器で3年間演奏法の授業を行いますので、入学後の楽器の変更はできません。

Q10 一般コースを第1希望、音楽コースを第2希望にできますか。

A10 志願をする際、入学願書に一般コースを第1希望、音楽コースを第2希望にすることができます。また音楽コースを第1希望、一般コースを第2希望にすることもできます。ただし、第2希望が選考の対象になるのは、第2希望のコースが定員割れになった場合のみです。第2希望として他のコースを希望しない場合、また音楽コースを第2希望にした場合は、特色検査（実技検査）は行いません。

Q11 音楽コースをチューバで受験希望ですが、実技試験時は車で登校しても大丈夫でしょうか。

A11 チューバとバリトンサックスのみ、楽器の搬出入の際に車を一時停車していただいて構いません。

Q12 昨年のチューバ実技試験課題曲になっていた教本を購入しましたが、「ページ」「曲番号」「音楽記号」が一致する曲がありません。教本を持参するので、どの曲が課題曲であったか教えていただきたいです。

A12 学校説明会の当日、課題曲を掲示しますのでご確認ください。

《進路について》

Q1 音楽コースの生徒はどのような進路に進んでいますか。

A1 例年約3分の1の生徒は音楽系の進学先に進み、約3分の2程度の生徒は音楽系以外の教育、情報、保育、文学、社会系、看護等に進学しています。

Q2 音楽系大学への受験には対応できているのですか。

A2 音楽系大学等を受験するにあたり必要な音楽科目を設置しています。具体的には「演奏法」「器楽」で専攻器の学習、「ソルフェージュ」で視唱・視奏・聴音の学習、「音楽理論」で楽典等の学習、「第二器楽」で(副科)ピアノの学習、「声楽」で歌唱の学習を行っています。学校内のソルフェージュや第二器楽の授業で音大受験に対応できる生徒もいますし、授業外で他にレッスンを受ける人もいます。専攻楽器に関しては音大受験の場合、学校外でレッスンを受けている人もいます。

Q3 音楽系以外の4年制大学への受験には、どのように対応しているのですか。

A3 文系を中心に一般大学の受験にも対応したカリキュラムになっています。そのため、理数系科目については選択できない科目もあります。

Q4 吹奏楽部で管楽器を3年間やってきました。音楽が好きですがピアノを習っているわけではないので、音楽コースでついていけるか不安です。また進路は音大に行きたいと漠然と考えていますが、一般の大学にも興味がありどうしたらよいか、なかなか決められないのですが大丈夫でしょうか。

A8 音楽を専門的に学んできたわけではないけれど音楽が好きであること、また、今後専門的に学んだり職業として目指していきたいかどうか決めていない方こそ、「普通科音楽コース」をお勧めします。音楽の道にも進める可能性が広がったり、入学してみて音楽以外の進路希望をもったとしても文系大学を中心に対応が可能です。

《授業について》

Q1 「演奏法」の授業はどのような授業ですか。

A1 音楽コースの特徴的な授業で、週に1回、各楽器の専門家からレッスンを受けることができます。授業はグループレッスンが基本となります。1年次では演奏の基礎を固め、2年次、3年次ではさらなる技術向上を目指していきます。

Q2 高校の音楽の先生が全ての授業を教えているのですか。

A2 演奏法や声楽、第二器楽など専門性の高い授業では、現在演奏家として活動されている方や音楽大学でも教鞭をとられている方が特別非常勤講師として授業を行っています。

Q3 ピアノでの受検を希望しています。入学後、希望の講師を選ぶことはできますか。

A3 ピアノは複数の講師がいますが、希望の講師を選ぶことはできません。

Q4 ソルフェージュや楽典を習っていません。入学前に習った方がいいですか。

A4 入学後から専門的に勉強する生徒が多いので、特に入学前に習いに行く必要はありません。

Q5 音楽コースではポピュラー音楽の作曲、学習などがありますか。

A5 ポピュラー音楽に限定した科目の設定はありません。

Q6 入学後にレッスンしていただく楽器別の専門の先生を教えてください。

A6 申し訳ありませんが、個人情報のためお知らせできません。

Q7 音楽コースのピアノでは、入学後、演奏法でどのレベルの教則本から習いますか。

A7 演奏法の先生と相談して決めていきます。

Q8 音楽コースの場合、ピアノはある程度弾けないといけませんか？（専門の楽器はできるのですがピアノはほぼ初心者です。）

A5 入学する際は、必要ありません。ただし、将来、音楽大学に進学を考えている場合は、少しでも良いので弾けるようになった方が良いでしょう。

《部活動について》

Q1 音楽コースに在籍して、吹奏楽部で活動していただけますか。

A1 大丈夫です。音楽コースに在籍している生徒も吹奏楽部に所属しています。

Q2 吹奏楽部に入部しても、楽器決めで希望の楽器（パート）になれないことはあるのでしょうか。

A2 音楽コース生は、自分の専攻楽器のパートになることができます。

Q3 ピアノで受検を希望しているのですが、吹奏楽部に入ることはできますか。

A3 できます。今までもピアノの練習と両立して3年間続けた生徒が複数います。金管や木管等、様々なパートに在籍しています。

Q4 音楽コースの生徒はどのような部活に入部していますか。

A4 吹奏楽部、軽音楽部、天文部、水泳部、ダンス部、剣道部など、様々な部活で活動しています。

《その他》

Q1 音楽コースは3年間、同じクラスなのですか。

A1 1年次は一般コースとの混合クラスです。2年次・3年次は音楽コースの生徒のみのクラスです。

Q2 楽器の練習環境を教えてください。

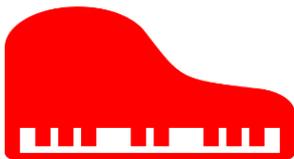
A2 大アンサンブル室や中アンサンブル室、ほかに個別練習室が5部屋あります。また、レッスン室が3部屋あります。授業の空き時間や朝、放課後等を含め予約をして練習することができます。

Q3 演奏発表の機会はあるのですか。

A3 各学期に1度、全学年合同でエントランスコンサート（校内で行う小規模の演奏会）を企画し発表しています。また、3年次には3年間の集大成として卒業演奏会を行っています。

Q4 入学後、演奏法の授業で使用する楽器の準備は、どのようにすればよいでしょうか。

A4 現在使用しているものを入学後も引き続き使用していただいても構いません。入学前に持っていない場合は、各個人が授業で使用するものになりますので、ご家庭でご準備をお願いいたします。しかしながら、入学前に購入する必要はありません。入学後、演奏法講師と相談して自分の目的などに合った楽器を購入することをお勧めしています。大型楽器等については、吹奏楽部入部後学校のを借用することもできます。



【文系】

桜美林大学、大妻女子大学、神奈川大学、学習院大学、鎌倉女子大学
関東学院大学、共立女子大学、国立音楽大学、駒沢大学、駒沢女子大
相模女子大学、産業能率大学、実践女子大学、城西大学、城西国際大学、尚美学園大学昭和音楽大学、昭和女
子大学、女子美術大学、白百合女子大学、杉野服飾大学
成蹊大学、清泉女子大学、専修大学、洗足学園音楽大学、創価大学、高千穂大学
拓殖大学、多摩大学、玉川大学、鶴見大学、帝京科学大学、帝京平成大学
桐蔭横浜大学、東海大学、東京家政大学、東京家政学院大学、東京経済大学、東京工科大学
東京工芸大学、東京成徳大学、東京都市大学、東京福祉大学、東京未来大学、東邦音楽大学
東洋大学、東洋英和女学院大学、東洋学園大学、獨協大学、二松学舎大学、日本大学
日本女子大学、フェリス女学院大学、文化学園大学、文教大学
法政大学、明治大学、明治学院大学、目白大学、武蔵野音楽大学、武蔵野大学
横浜市立大学、横浜創英大学、横浜美術大学、立教大学、立正大学、和光大学など

【理系】

青山学院大学、麻布大学、神奈川大学、神奈川工科大学、学習院大学、鎌倉女子大学
関東学院大学、北里大学、共立女子大学、工学院大学、国際医療福祉大学、駒沢女子大学
相模女子大学、芝浦工業大学、城西大学、湘南医療大学、湘南工科大学、昭和薬科大学
創価大学、女子栄養大学、拓殖大学、玉川大学、津田塾大学、帝京大学、帝京科学大学、
帝京平成大学、桐蔭横浜大学、東海大学、東京医療学院大学、東京医療保健大学、東京家政大学、東京工科大
学、東京工芸大学、東京電機大学、東京都市大学、東京農業大学、東京理科大学、
東京薬科大学、東邦大学、日本大学、日本薬科大学、文教大学、法政大学
武蔵野大学、明治大学明星大学、横浜市立大学、横浜創英大学、横浜薬科大学など